



# 青森に帰省するつもりで旅しよう

あの人に再び会いに行く旅へ

## めぐ太郎 第2巻 特大版

2019年  
12月中旬  
発売予定

A5判 並製 192P 定価1,650円

ISBN978-4-909991-01-0

C0026 ¥1500E

「観光より一歩先の旅」をテーマに、2017年に刊行した青森地域情報誌「めぐ太郎」がパワーアップして帰ってきた！ 横浜市のふたり出版社「星羊社」（編集部員ひとは青森出身）が、県外の人にも帰省したような心持ちで青森を訪れてほしいという思いでつくりました。今回は青森市だけではなく、弘前市、八戸市と県内取材エリアをひろげて、酒場、暗渠、喫茶店、遊廓など、多角的視点で街の魅力を掘り下げていきます。ありふれた観光ガイドブックだけでは満足できない人に贈る一冊。

### ◆特集 北国 湊町の物語

- ・歴史検証企画 湊町の賑いと花街の記憶—八戸・小中野遊廓を歩く—
- ・エッセイ「小中野育ち」 大谷能生（音楽批評家） 八戸は小中野出身の筆者が綴る
- ・「青森駅前、戦後飲み屋史に酔う」 フリート横田（文筆家・路地徘徊家）

### ◆夜の街を歩けば…小粋な小料理屋から洒脱なBARまで

- ・夕べはあずましいカウンターで ～心地よいカウンター酒～
- ・弾き語り巡業でめぐりあう スーマー（『深夜食堂』劇中音楽担当）

### ◆一杯のコーヒーを飲みながら 『マロンパピエ』編集人が綴る「マロンパピエ編集秘話」／個人経営の喫茶店が多い青森県／

### ◆南陀楼綾繁 「今純三の余韻を求めて」

「ひと箱古本市」の発起人。編集者でライター筆の筆者。全国の書店・古書店を歩き尽くしたマエストロが青森市を行脚。

### ◆青森アンソロジー 地元から巣立った今、見えてくる景色

一戸実（漫画家・ひと箱古書店レインボーブックス店主）／月永理絵（編集者・ライター）／木村イオリ（音楽家・bohemianvoodoo ピアニスト）

### ◆水辺の文化史

暗渠マニアックスの「あおもり暗渠散歩」／土淵川のほとりで生まれた伝統玩具 グラフ青森・下池社長の温泉コラム／浅虫という桃源郷／ほか企画いろいろ



注文カード 流通センター 取扱品 取扱い FAX 03・3235・6182 買店名	ご担当者様	発行所 星羊社（横浜市） TEL: 045-345-6416 FAX: 045-345-4696	冊 注文数
		書名・著者名 <b>めぐ太郎 第2巻</b> ISBN978-4-909991-01-0 C0026 ¥1500E	

株式会社 星羊社 営業担当：星山

〒231-0045 横浜市中区伊勢佐木町 1-3-1 イセビル 402

TEL: 045-315-6416 FAX: 045-345-4696

※返品ご希望の場合は地方小出版流通センターへFAXで返品依頼書をご送付ください。ご不明点は星羊社までお問い合わせください。